

安全な利用のためにすべきこと

1 風向、潮流、離岸流、高波等の影響によって水難事故に遭う危険がある場所(場合)を利用しない。



2 複数での利用に努め、お互いに目を離さない。



3 過労、睡眠不足、飲酒、薬物服用の状態を利用しない。



4 ライフジャケットやウェットスーツなどの浮力体を必ず着用する。



5 器具等の正しい使用方法を習得し、使用前の点検・整備をする。



準備OK!

6 海洋危険生物への知識(被害防止方法、被害時の応急処置要領)を習得する。

- ・ハブクラゲ(酢をかけて触手を取り除く)
- ・カツオノエボシ(海水で触手を流す)
- ・オニダルマオコゼ(大きなトゲは取り除き、40~45℃のお湯につける)
- ・ガンガゼ(大きなトゲは取り除き、40~45℃のお湯につける)